

アライグマが目撃されています！

アライグマの特徴

アライグマ 学名 *Procyon Lotor*
サイズ：頭胴長 41～60cm 尾長 20～41cm
体重 4～10kg
寿命：野生5年、飼育個体では13～16年
交尾期：1～3月 出産期：3～4月
産仔数：3～6頭

どんなところにも！

水辺の森林を好みますが、農耕地や市街地周辺にも出没します。

特にため池の流入部、樹林内の湿地や溪流などで多く確認されます。夜行性で昼間は樹洞などに隠れているためあまり目撃されることはありません。

行動圏は40～100ha、気温が氷点下になると動きが停止しますが冬眠は行いません。

耳が大きく、白い縁取りがあります。

体色は灰色に近く、タヌキに比べて白っぽい印象を受けます。

顔つきはタヌキ、アナグマに似ています。

尻尾が長く、5～6本の縞模様があります。

手足の指が長く、木に登ったり、物をつかんだり、と器用です。後ろ足だけで立ち上がることもできます。足跡は、人間の手の平を小さくしたような形で、5本の指の跡がくっきりと残ります。指が長いこと、かかとまで付けて歩くことからその他の動物との区別は容易です。



何でも食べます！

雑食性でエビ、カニ、魚、カエル、サンショウウオ、ヤゴなどの水生動物、トカゲ、ネズミ、鳥のヒナ・卵、バッタなどの陸上動物、カキ、イチゴ、アケビ、ドングリなどの果実・種子、畜産飼料、残飯など何でも餌にします。

手先が器用なため、ミカンは皮をむいて食べ、スイカは穴を開けて赤い部分のみをくり抜いて食べます。この特徴的な痕跡もアライグマを見つけるポイントになります。

驚きの繁殖力！

寿命は野外で約5年、3～4月に3～6頭の子供を産みます。

増加率は50%（原産国）もあるため、3年間で個体数が倍増することになります。天敵のいない国内では増加率はさらに高い可能性があります。



左が前足、右が後ろ足

～環境省九州地方環境事務所「九州地方アライグマ防除モデル事業広報パンフレット」より引用～

アライグマを発見しても近づかないでください。
驚かせたり、刺激すると人を攻撃することがあります。 小牧市